

九州新幹線（長崎ルート）等の整備に関する基本的考え方

平成4年11月

長 崎 県

（基本的考え方）

1. 九州新幹線（長崎ルート）を次の通り建設することとし、併せて、新幹線の建設を軸として長崎県内の幹線鉄道のサービス改善を図る。

（九州新幹線長崎ルートの建設）

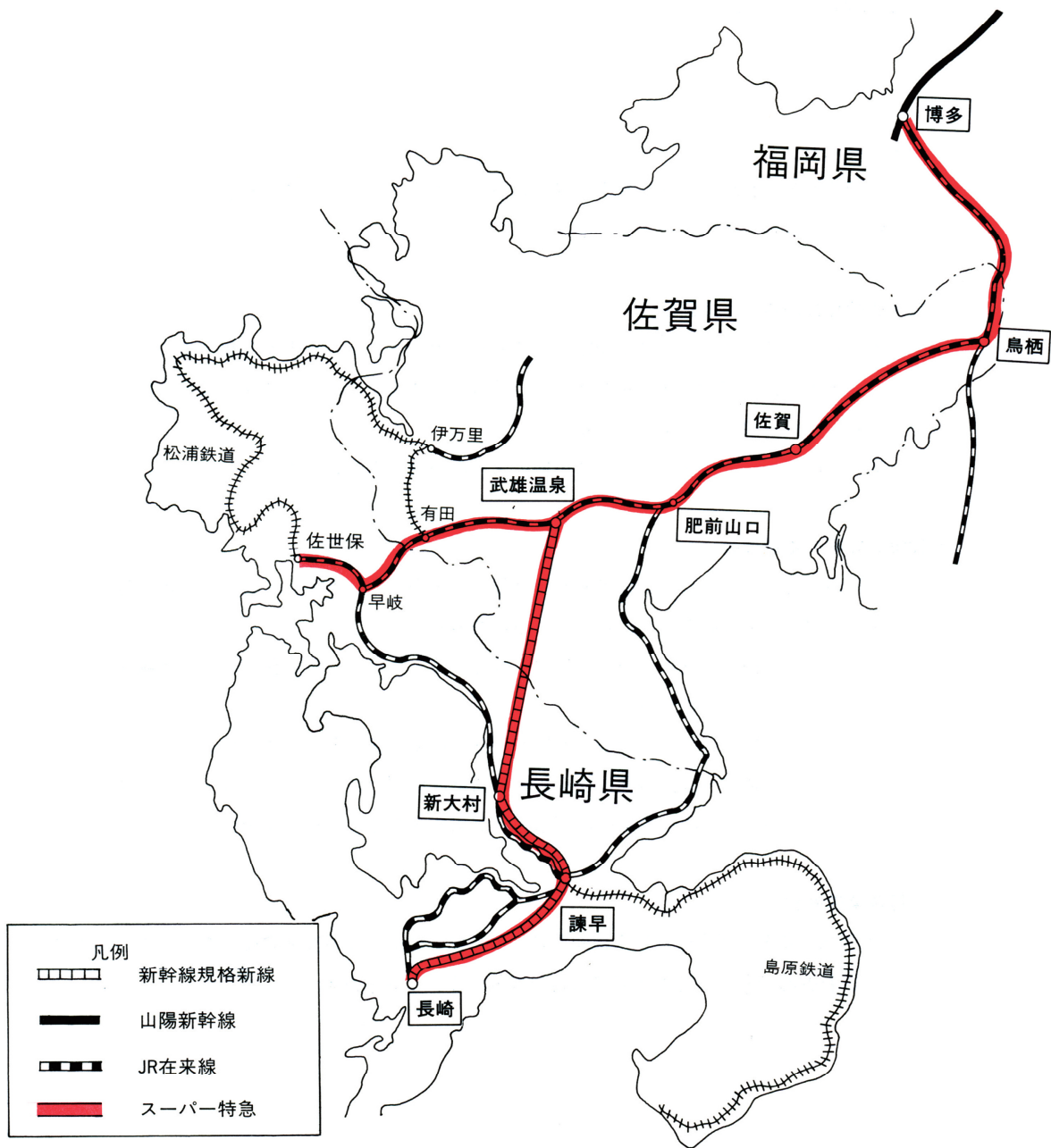
2. ① ルートについては、従来想定されていたアセスメントルートを変更することとし、当面、福岡市～武雄市間は在来線を活用し、武雄市～長崎市間は建設路線の延長を極力短縮しつつ新幹線鉄道規格新線を建設する。
② 上記のルートの福岡市～長崎市間にスーパー特急を設定する。

（佐世保線等の輸送改善）

3. 以下の点を基本としつつ、佐世保線等の輸送改善を図ることとし、長崎県、佐世保市、JR九州等において協議の上可及的速やかに成案を得る。
① 長崎市～福岡市間にスーパー特急を設定するときには、佐世保市にも在来線を利用してスーパー特急を直通させる。
② 佐世保線において列車の最高速度を時速130キロメートルとするための設備改良を行う。
③ 将来、長崎市～福岡市間にフル規格の新幹線が運行されるようになったときは、佐世保市にもフル規格新幹線鉄道網への直通運行が可能となるようその実現に努める。

（並行在来線問題）

4. 新幹線の開業に伴う並行在来線問題については、鉄道による交通の確保を図ることを基本として、新幹線の着工の認可までに結論が得られるよう関係先と十分に協議する。



九州新幹線（長崎ルート）新ルート概要

① 距離	長崎～博多	約 148 Km (うち、新線 約 66 Km)
② 県内駅	新大村 (仮称)、諫早、長崎	
③ 総工事費		約 2,380 億円 (昭和 60 年価格)
④ 所要時間	長崎～博多	約 80 分 (現行ダイヤより 40 分短縮)